



事業報告書

(自)平成30年4月 1日
(至)平成31年3月31日

社会福祉法人 下妻市社会福祉協議会

目次

| | |
|------------------------|----|
| 【重点目標に対する処理事項】 | 4 |
| 【法人運営・管理】 | 4 |
| 1. 総務部門 | |
| 2. 労務管理部門 | |
| 3. 指定管理者制度に基づく施設の管理・運営 | |
| 4. 共同募金関係 | |
| 【地域福祉事業】 | 10 |
| 1. 相談事業 | |
| 2. 貸付事業 | |
| 3. 子育て支援事業 | |
| 4. 生活支援事業 | |
| 5. 社会参加・交流事業 | |
| 6. 総合福祉的事業 | |
| 7. 災害・緊急支援事業 | |
| 【ボランティアセンター事業】 | 22 |
| 1. 相談・登録・紹介 | |
| 2. 広報・啓発 | |
| 3. 参加・育成 | |
| 4. ボランティアの連携・交流 | |
| 【介護保険等事業】 | 26 |
| 1. 居宅介護支援事業 | |
| 2. 訪問介護事業 | |
| 3. 通所介護事業 | |
| 4. 福祉用具貸与事業 | |
| 5. 福祉タクシー事業 | |
| 【障害者総合支援事業】 | 27 |
| 1. 居宅介護事業 | |
| 2. 行動援護事業 | |
| 3. 移動支援事業 | |
| 4. 生活介護事業 | |
| 5. 就労移行支援事業 | |
| 6. 相談支援事業 | |
| 7. 障害者日中一時支援事業 | |

平成30年度

社会福祉法人 下妻市社会福祉協議会 事業報告

事業計画に基づき、役職員をはじめ行政、各種関係団体等との連携を図り地域住民の協力のもと、地域福祉推進のため次のとおり事業を実施いたしましたので報告いたします。

【重点目標に対する処理事項】

「地域福祉活動の役割と住民参加による支え合い活動」

地域社会における様々な生活課題に対応し福祉活動の推進を図るためには、地域住民が主体となりお互いに支え合う仕組みづくりが必要となります。このため支部長連絡会の開催や小地域における福祉活動の支援を行いました。

- ・支部長連絡会において、情報提供と共通理解を図るため、地域で活動している団体等の活動紹介を行いました。また日立市社会福祉協議会を視察し、支部社協の活動状況について情報交換を行いました。
- ・地域における福祉活動の推進のため、共同募金を財源とした助成事業の利用促進を図りました。また助成金を活用し、上妻支部と高道祖支部において地域住民主体による交流会等を実施しました。

【法人運営・管理】

1. 総務部門

(1) 理事会・評議員会の開催

① 理事会

| 回数 | 開催 | 会場 | 議事 |
|----|----------------|-------|------------------------------------|
| 1 | 平成30年 4月23日 | 下妻市役所 | ・理事の推薦について ・平成30年第2回評議員会の招集について |
| 2 | 平成30年 4月23日 | 下妻市役所 | ・会長の選任について |

| | | | |
|---|----------------|-------|---|
| 3 | 平成30年 5月28日 | 下妻市役所 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度会計収入支出補正予算(第1号)(案)について ・訪問介護事業運営規程の一部改正について ・通所介護事業運営規程の一部改正について ・福祉用具貸与事業運営規程の一部改正について ・居宅介護支援事業運営規程の一部改正について ・一般乗用旅客自動車運送事業運営規程の一部改正について ・有償輸送事業運営規程の一部改正について ・特定福祉用具販売事業運営規程の一部改正について ・基準該当生活介護事業運営規程の一部改正について ・指定居宅介護等事業運営規程の一部改正について ・評議員候補者の推薦について ・平成29年度事業報告について ・平成29年度会計収入支出決算について ・監事の監査報告について ・定時評議員会の招集について ・会長及び常務理事の職務執行状況について |
| 4 | 平成31年 3月22日 | 下妻市役所 | <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員就業規程の一部改正について ・会長及び常務理事の職務執行状況について ・平成30年度会計収入支出補正予算(第2号)(案)について ・苦情解決に関する規程の一部改正について ・理事の推薦について ・平成31年度事業計画(案)について ・平成31年度会計収入支出予算(案)について ・平成31年第1回評議員会の招集について |

②評議員会

| 回数 | 開催 | 会場 | 議事 |
|----|----------------|-------|--|
| 1 | 平成30年 4月23日 | 下妻市役所 | ・理事の選任について |
| 2 | 平成30年 6月21日 | 下妻市役所 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告について ・平成29年度会計収入支出決算について |

| | | | |
|---|----------------|-------|---|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年度会計収入支出補正予算(第 1 号) (案) について 訪問介護事業運営規程の一部改正について 通所介護事業運営規程の一部改正について 用具貸与事業運営規程の一部改正について 居宅介護支援事業運営規程の一部改正について 一般乗用旅客自動車運送事業運営規程の一部改正について 有償輸送事業運営規程の一部改正について 特定福祉用具販売事業運営規程の一部改正について 基準該当生活介護事業運営規程の一部改正について 指定居宅介護等事業運営規程の一部改正について |
| 3 | 平成31年 3月27日 | 下妻市役所 | <ul style="list-style-type: none"> 臨時職員就業規程の一部改正について 平成 30 年度会計収入支出補正予算 (第 2 号) (案) について 苦情解決に関する規程の一部改正について 理事の選任について 平成 31 年度事業計画 (案) について 平成 31 年度会計収入支出予算(案)について |

(2) 苦情解決体制の強化

施設内へのポスター掲示により、利用者への制度の周知を図りました。

| 事業所名 | 苦情件数 | 対応中件数 | 解決件数 | 未解決件数 |
|----------|------|-------|------|-------|
| ぷらっとほーむ | 0 件 | 0 件 | 0 件 | 0 件 |
| 砂沼荘 | 0 件 | 0 件 | 0 件 | 0 件 |
| 社協ケアセンター | 1 件 | 0 件 | 1 件 | 0 件 |
| ひばりの | 0 件 | 0 件 | 0 件 | 0 件 |
| 事務局 | 0 件 | 0 件 | 0 件 | 0 件 |

(3) 広報・啓発活動

① 広報紙「ふくしものがたり」等の発行

紙面の構成や掲載写真等を工夫し、わかりやすく、関心を持っていただける紙面づくりに努めました。

| 内 容 | 発 行 | 配布先 |
|-----------|----------------|------|
| しもつま社協広報紙 | 6回 (250号~255号) | 市内全戸 |
| 会員募集広報 | 1回 | |



②ホームページ

最新の情報を閲覧しやすく、また分かりやすく伝えることができるよう、ホームページのリニューアルを実施しました。



③その他の広報

社協のキャラクター「レトロン」をPR等に活用しました。

また今年度よりSNSを活用した情報発信を新たに開始しました。



(4) 会員増強運動の実施

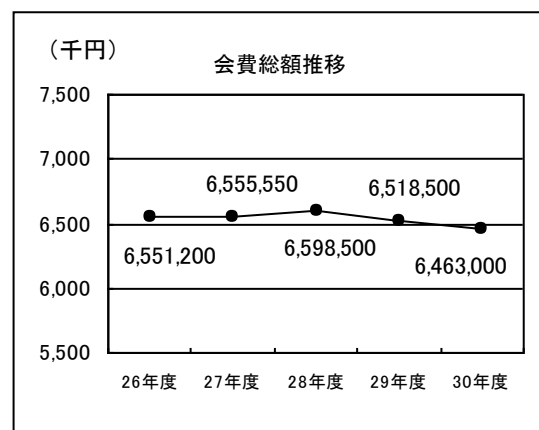
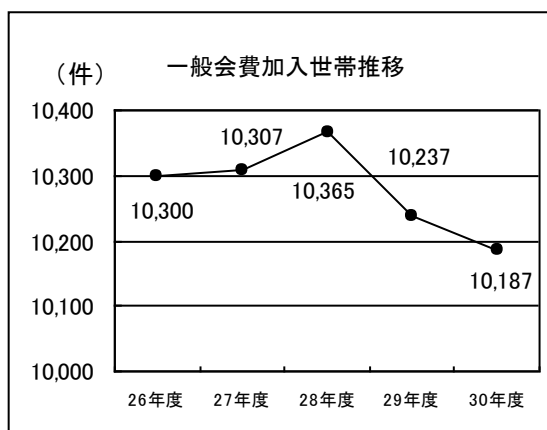
会費を財源とする事務事業を明確にした予算編成、執行管理を行いました。

<説明会等の開催>

| 種類 | 開催 | 会場 | 内容 | 対象者 |
|------|-------|-----------|---------|-------|
| 一般会費 | 4月27日 | 下妻市役所第二庁舎 | 取りまとめ依頼 | 支部推進員 |
| 特別会費 | 5月28日 | 下妻市役所第二庁舎 | 取扱説明 | 支部代表者 |

<加入実績>

| 種類 | 会員数 | 会費額 | 対目標額 |
|------|----------|------------|--------|
| 一般会費 | 10,187世帯 | 5,094,000円 | 99.4% |
| 特別会費 | 240件 | 1,369,000円 | 103.2% |
| 計 | — | 6,463,000円 | 100.2% |



2. 労務管理部門

(1) 職員研修の実施

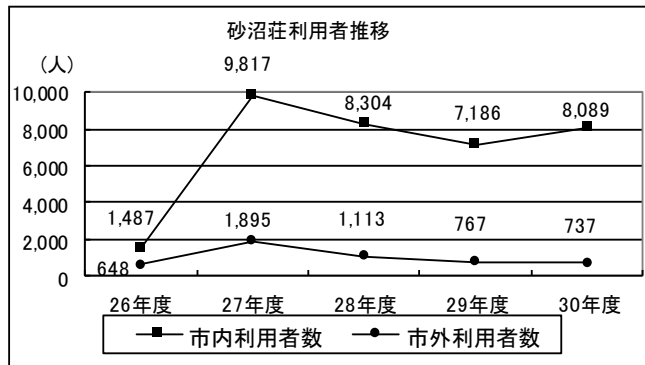
社協の自主研修の他、下妻市役所、全国・茨城県社会福祉協議会主催の研修会に参加しました。

| 研修内容 | 延べ参加人数 |
|---|--------|
| 災害ボランティアセンター運営者研修会・メンタルヘルス研修会・救急法短期講習会他 | 127人 |

3. 指定管理者制度に基づく施設の管理・運営

①福祉センター「砂沼荘」

| 区分 | 利用者数 |
|-------|--------|
| 市内居住者 | 8,089名 |
| 市外居住者 | 737名 |
| 計 | 8,826名 |



子供から高齢者まで利用できる健康増進施設として、下記の講座を開催しました。

| 講座名 | 開催日 | 延べ参加人数 |
|---------------|-------------------------|-----------|
| ちびっこひろば(サロン) | 毎月 第1火曜日 | 166組 363名 |
| 健康体操教室 | 毎月 第1・第2金曜日 第1・第2木曜日 | 975名 |
| シルバーリハビリ体操 | 毎月 第3水曜日 | 257名 |
| スクエアステップ | 毎月 第2・第4火曜日 | 869名 |
| 認知症予防音楽ケア体操 | 毎月 第1火曜日 | 259名 |
| 男性のための脳トレ・筋トレ | 毎月 第3水曜日(5回のみ) | 67名 |

②下妻市福祉センター「シルピア」

| 利用団体 | 利用 | 延利用者 |
|-------|-----|------|
| 市内2団体 | 16回 | 231名 |

③下妻福祉センター「シルピア別館」

| 利用団体 | 利用 | 延利用者 |
|-------|------|--------|
| 市内6団体 | 259回 | 4,970名 |

④下妻市中心身障害者福祉センター「ひばりの」「福祉ふれあいハウス」

| 利用団体 | 利用 | 延利用者 |
|------|----|------|
| 0団体 | 0回 | 0名 |

4. 共同募金関係

(1)共同募金運動への協力

社協が自主的に行う事業の重要な財源となっている赤い羽根共同募金運動は、茨城県共同募金会との申し合わせ事項に基づき、下妻市共同募金委員会の業務として全面的に協力し事業を展開しました。



(2) 助成金交付事業

① 地域福祉助成事業

社協広報紙、チラシ、ホームページを活用し事業の周知を図りました。

< 助成実績 >

| No. | 時期 | 申請事業 | 決定額 |
|-----|-----|------------------------------|-------------|
| 1 | 第1期 | 春の女子会 2018 | 200,000 円 |
| 2 | | 災害時の電源確保 | 200,000 円 |
| 3 | | 高齢者の食と健康のサポート事業 | 200,000 円 |
| 4 | | かみつま朝市開催事業 | 190,000 円 |
| 5 | 第2期 | サロン運営と地域住民の社会参加を目的としたカラオケ機購入 | 178,000 円 |
| 6 | | 秋の清掃&食事会 | 200,000 円 |
| 7 | | 下妻いいとこ案内人の会ユニホーム作成事業 | 200,000 円 |
| 8 | | 平成 30 年度下妻市P 連「防犯対策事業」 | 200,000 円 |
| 9 | | 第2回 たかさいふれあいの集い | 90,000 円 |
| 10 | 第3期 | どんど焼き | 100,000 円 |
| 11 | | 会員の健康増進と融和 | 25,000 円 |
| 12 | | 楽しくふれあい皆なで歌いましょう | 200,000 円 |
| 計 | | | 1,983,000 円 |



会員の健康増進と融和
(羽子さざんかの会)



どんど焼き (高道祖市民の会)



災害時の電源確保
(上町第4 自主防災組織)



楽しくふれあい皆なで歌いましょう
(原南コミセン運営委員会)

②地域福祉活動支援事業

住民同士が参加・協力して取り組む住み良いまちづくり事業を行う団体並びに当事者団体活動の支援を目的に助成金を配分しました。

<助成実績>

| No. | 申請事業 | 決定額 |
|-----|--------------------|----------|
| 1 | 「とばのえ」子ども夏まつり事業 | 50,000円 |
| 2 | 心身障害児者父母の会療育キャンプ事業 | 92,000円 |
| 3 | たまり場「ゆい」運営事業 | 80,000円 |
| 4 | 「総上」納涼盆踊り&屋台村 | 100,000円 |
| 計 | | 322,000円 |

③活動助成事業

地域の特色を活かした福祉活動の取り組みを推進していくため、各支部及び下記の各団体に助成金を配分しました。

<団体助成金>

| 助成先 | 件数 | 金額 |
|-------------|-----|------------|
| 支部社協 | 8件 | 1,885,000円 |
| 自治区長連合会 | 1件 | 322,040円 |
| 民生委員児童委員協議会 | 1件 | 246,000円 |
| 合計 | 10件 | 2,453,040円 |

【地域福祉事業】

1. 相談事業

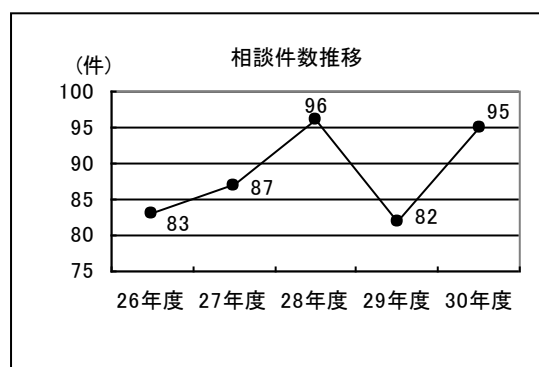
(1)心配ごと相談事業（市受託事業）

法律相談を月3回開催しました。

<実績報告>

| 内容 | 開催 | 件数 |
|------|-------------------|-----|
| 法律相談 | 33回 (第2・3・4火曜) | 95件 |

※相談員8名・弁護士3名



<相談内容：件数は延数>

| 相談内容 | 件数 | 相談内容 | 件数 |
|----------|-----|------|-----|
| 借金問題 | 5件 | 財産 | 1件 |
| 事故等 | 6件 | 隣人 | 10件 |
| 金銭の貸し借り | 7件 | 家族 | 4件 |
| 離婚 | 11件 | 友人 | 0件 |
| 子供の養育・親権 | 1件 | 職場 | 10件 |
| 住居 | 3件 | 相続 | 20件 |
| 土地（不動産） | 12件 | その他 | 13件 |
| 架空請求 | 1件 | — | — |
| 合計 | | 104件 | |

(2)乳幼児発達相談事業（ポータージ発達相談事業：一部市補助事業）

個別指導：毎月5回の指導日を設けました。

相談予定日に来談できなかった親子に対し、臨時の相談日を設け対応しました。

集団指導：第1、3火曜日指導のほか、第2、4火曜日に「親子遊び教室」を一般の方も参加しやすい内容で行いました。

| 開催内容 | | 実施回数 | 臨時 | 実利用者 |
|------|------|------|----|-------------------|
| 個別指導 | 第1金曜 | 12回 | 7回 | 40名 (新規相談者19名) |
| | 第2木曜 | 12回 | 5回 | |
| | 第3金曜 | 12回 | 5回 | |
| | 第4木曜 | 12回 | 3回 | |
| | 第4金曜 | 12回 | 1回 | |
| 集団指導 | 第1火曜 | 12回 | 0回 | 65名(親26名・子39名) |
| | 第3火曜 | 12回 | 0回 | |

2. 貸付事業

(1)生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

資金の貸付をスムーズに行うため、県社協と連携しながら手続きを行いました。

| 資金種類 | 昨年度末 | 新規 | 完済等 | 本年度末 | 滞納 |
|---------------------|------|----|-----|------|----|
| 1 福祉資金 | | | | | |
| 福祉費 | 6 | 1 | 0 | 7 | 5 |
| 緊急小口資金 | 7 | 1 | 2 | 6 | 5 |
| 緊急小口資金・特例 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2 教育支援資金 | | | | | |
| 教育支援費 | 5 | 0 | 0 | 5 | 4 |
| 就学支度費 | 3 | 0 | 0 | 3 | 2 |
| 3 総合支援資金 | | | | | |
| 生活支援費 | 20 | 0 | 1 | 19 | 19 |
| 住宅入居費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 一時生活再建費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4 不動産担保型生活資金 | | | | | |
| 一般世帯向け | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 要保護世帯向け | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 |
| 5 臨時特例つなぎ資金 | | | | | |
| 臨時特例つなぎ資金 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 計(件) | 43 | 3 | 3 | 43 | 36 |

※年間相談件数延 36 件

(2)小口資金貸付事業

| 相談件数 | 貸付 | 償還 | 完済件数 |
|------|-----|-----|------|
| 48件 | 16件 | 40件 | 14件 |

未償還金額 2,963,500 円

今年度貸付金額 510,000 円 償還金額 534,500 円

滞納件数 65 件

3. 子育て支援事業

(1)ファミリーサポートセンター事業（うえるきっず含む：市受託事業）

- ・会員登録を整理し継続の確認を行いました。

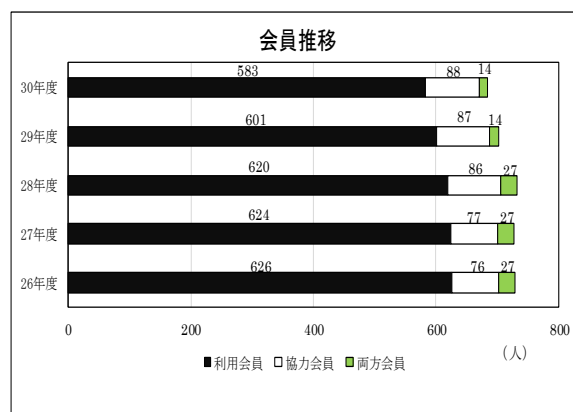
利用会員・・・退会者 59 名、新規登録者 41 名（お子さんが 12 歳になることで自動的に退会となります）

協力会員・・・新規登録者 1 名

- ・関係機関へ来談者があった場合、事業説明ができるよう協力を依頼しました。

<会員状況>

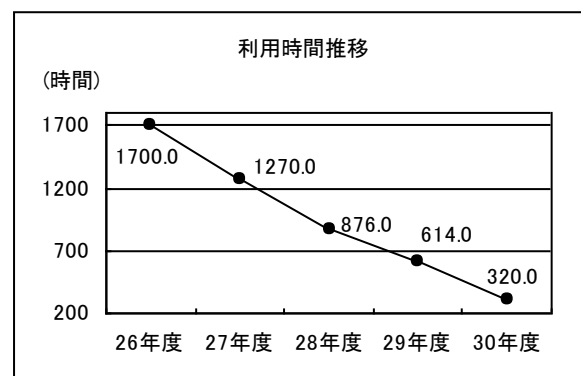
| 会員 | 前年度末 | 増 | 減 | 本年度末 |
|------|-------|----|----|-------|
| 利用会員 | 601 名 | 41 | 59 | 583 名 |
| 協力会員 | 87 名 | 1 | 0 | 88 名 |
| 両方会員 | 14 名 | 0 | 0 | 14 名 |
| 計 | 702 名 | 42 | 59 | 685 名 |



<ファミサポ：利用実績>

| 内容 | 利用時間 |
|-----|----------|
| 時間内 | 194.0 時間 |
| 時間外 | 0 時間 |
| 割増 | 126.0 時間 |
| 計 | 320.0 時間 |

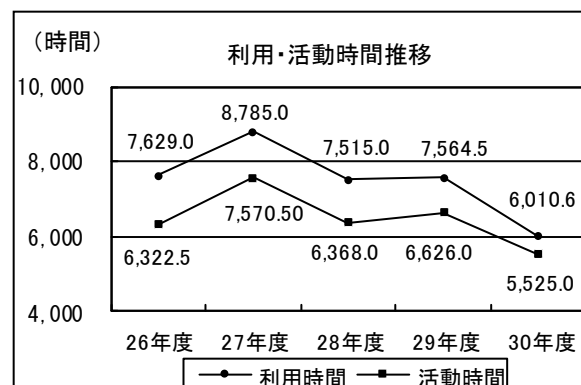
※ファミサポは利用会員宅又は協力会員宅でのお預りのサービス



<うえるきっず：利用・活動実績>

| 内容 | 利用時間 | 活動時間 |
|-----|------------|------------|
| 時間内 | 5,315.6 時間 | 4,680.0 時間 |
| 時間外 | 695.0 時間 | 845.0 時間 |
| 計 | 6,010.6 時間 | 5,525.0 時間 |

※うえるきっずは託児施設（社協隣接）でのお預りのサービス



<利用内容及び件数：ファミサポ・うえるきっず合算>

| 内 容 | 件 数 |
|----------------------|--------|
| 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり | 261件 |
| 学童の迎え及び預かり | 159件 |
| 学童保育の迎え及び帰宅後の預かり | 69件 |
| 学童保育への送り | 13件 |
| 保育所・学校休みの時の援助 | 417件 |
| 保育所施設入所前の援助 | 84件 |
| 保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 | 156件 |
| 他の子供の学校行事の場合の援助 | 159件 |
| 保護者等の買い物等外出の場合の援助 | 199件 |
| 合 計 | 1,517件 |

<協力会員定例会>

| 開 催 | 会 場 | 内 容 | 参 加 |
|-------|-----------|------------|-----|
| 5月21日 | うえるきっず託児室 | 共通理解・託児室清掃 | 12名 |
| 3月15日 | 常陸屋 | 共通理解と意見交換 | 9名 |

(2) 協力会員養成講座

| 開 催 | 会 場 | 内 容 | 参 加 |
|--------|-------|---------|-----|
| 8月10日 | 下妻公民館 | 調理実習 | 11名 |
| 9月18日 | 下妻公民館 | 子供の心の発達 | 10名 |
| 11月24日 | 下妻公民館 | 救命救急 | 6名 |

(3) 子育てひろば事業

<サロン開催状況>

| サロン名称 | 会 場 | 回数 | 延べ参加人数 |
|------------|---------------|-----|--------|
| ひまわり会 | リフレこかい | 12回 | 407名 |
| スマイルKIDS | リフレこかい | 2回 | 90名 |
| 親子遊び教室 | リフレこかい | 23回 | 306名 |
| 親子サークルひまわり | リフレこかい・特別支援学校 | 24回 | 331名 |

<子育てひろば連絡会・研修>

| 開 催 | 内 容 | 参加 |
|-------|-------------|----|
| 1月28日 | 年間活動報告、情報交換 | 4名 |

<「子育て支援を考えるワークショップ」の開催>

| 日時 | 会場 | 参加者 | 内容 |
|--------|-----------|-------------|----------------|
| 10月25日 | リフレこかい | 親 11名・子 16名 | 「えんたくん」ワークショップ |
| 12月13日 | リフレこかい | 親 7名・子 8名 | ランチミーティング |
| 1月17日 | 福祉センター砂沼荘 | 親 5名・子 6名 | ワークショップ |
| 1月20日 | 福祉センター砂沼荘 | 親 2名・子 2名 | 打ち合わせ |
| 1月24日 | 子育て支援課 | 親 3名・子 1名 | ワークショップ報告 |

※特定非営利活動法人セカンドリーグ茨城（子育て世代を応援するNPO法人）と共催

4. 生活支援事業

(1)生活支援事業

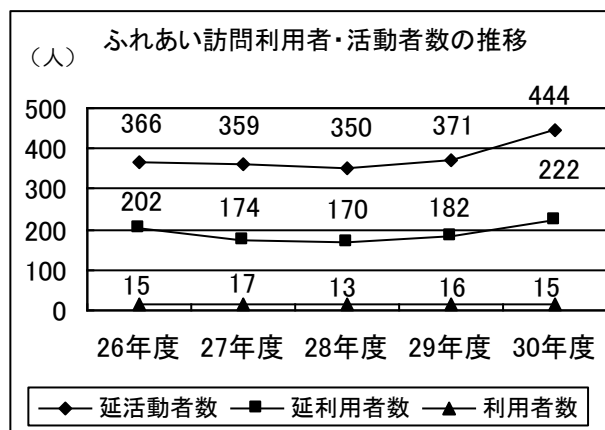
ひとり暮らし高齢者の方を対象に、ふれあいや安否確認を目的とした傾聴訪問、絵手紙やカレンダーのお届けを行いました。

【ふれあい訪問事業】

傾聴ボランティアが2名1組体制で利用者宅への訪問活動を行いました。

<サービス利用者人数>

| 利用者数 | 延べ利用者数 | 延べ活動者数 |
|------|--------|--------|
| 15名 | 222名 | 444名 |



【ふれあいお届け事業】

季節感のある絵手紙やカレンダーをお届けしました。

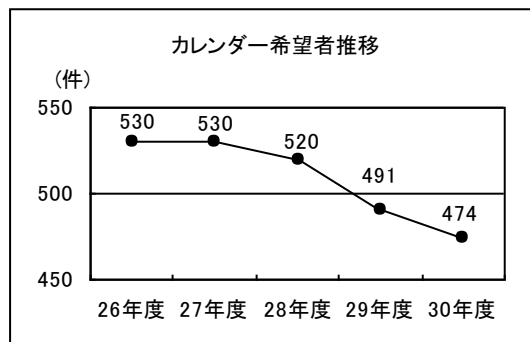
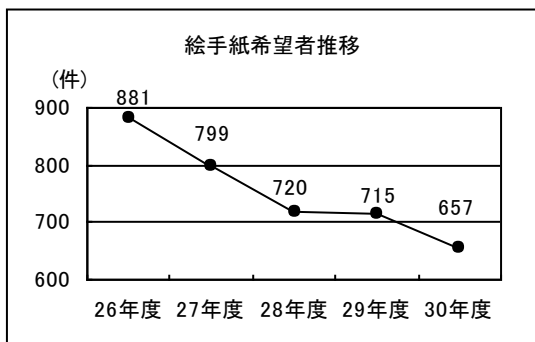
①絵手紙

| 実施月 | 件数 |
|-----|------|
| 8月 | 331件 |
| 12月 | 326件 |
| 計 | 657件 |

②カレンダー

| 実施月 | 件数 |
|-----|------|
| 12月 | 474件 |

※書き損じハガキを活用



(2)在宅福祉サービスセンター事業（あおぞらサービス：市受託事業）

パンフレットの全戸配布やボランティア交流会などにおいて広報活動を行い、事業の周知を図りました。協力会員については、資質向上や増員を目的として研修会を開催し、11名の増員となりました。利用会員については40名の新規登録がありました。

また、近年の利用の増加に伴い、利用料の徴収方法を過誤の防止や事務量の軽減を図るため、現金による徴収方式から事前に利用券を購入していただく方式に、12月の利用分から変更し実施しました。

<会員交流会>

| 開催 | 内容 | 利用会員 | 協力会員 | 一般 | 合計 |
|-------|--------|------|------|----|-----|
| 4月11日 | 春のお花見会 | 10名 | 12名 | 5名 | 27名 |



和太鼓の演奏観賞



昼食会

<研修内容>

| 開催 | 内容 | 協力会員 | 一般参加 | 合計 |
|--------|------------------|------|------|-----|
| 12月11日 | 収納講座 | 9名 | 21名 | 30名 |
| 2月27日 | ご近所パワーで助け合いおこし講座 | 7名 | 41名 | 48名 |



収納講座

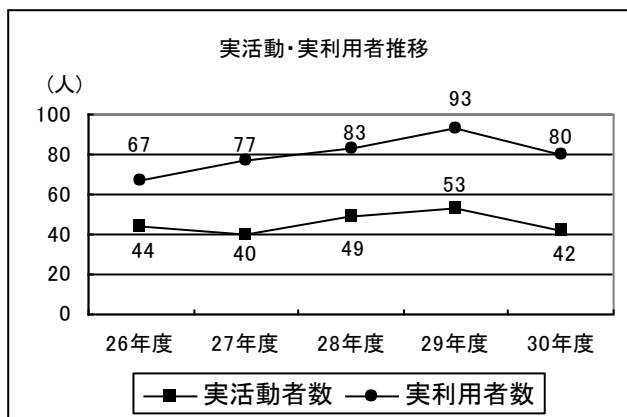


ご近所パワーで助け合いおこし講座

※在宅福祉サービスセンター事業が相互援助の助け合い活動であることをPRするため協力会員の他、一般の方も対象とし募集を行いました。

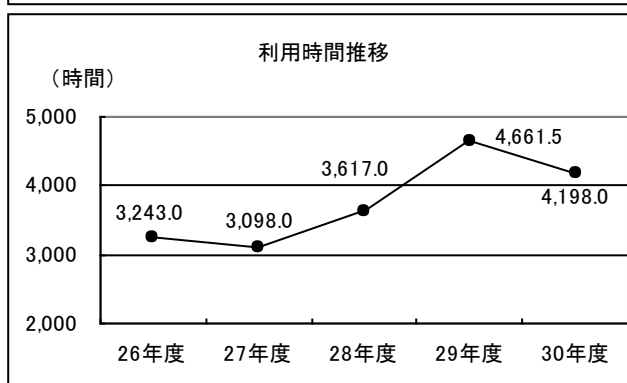
<会員状況>

| | | |
|------|------|------|
| 利用会員 | 登録会員 | 293名 |
| | 実利用者 | 80名 |
| 協力会員 | 登録会員 | 144名 |
| | 実活動者 | 42名 |



<利用状況>

| 内容 | 計 |
|------|-----------|
| 介助 | 0.0時間 |
| 家事支援 | 3,537.0時間 |
| 話し相手 | 496.0時間 |
| 通院介助 | 122.0時間 |
| その他 | 43.0時間 |
| 合計 | 4,198.0時間 |



(3)日常生活自立支援事業（県社協受託事業）

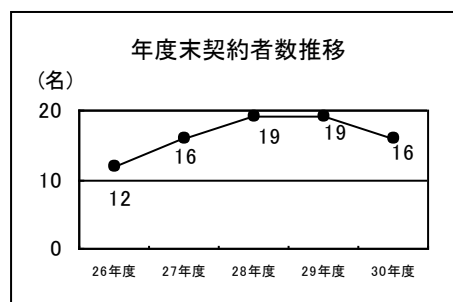
専門員は成年後見制度の利用促進が図れるよう研修会に参加し、制度の現状や今後について学びました。生活支援員については、知的障害・発達障害のある方への支援について学び、スキルアップに取り組みました。

<研修会・会議への参加>

| 開催 | 内容 |
|---------|-----------------------|
| 6月 5日 | 日常生活自立支援事業「新任専門員研修会」 |
| 7月 12日 | 成年後見制度利用促進セミナー |
| 10月 1日 | 日常生活自立支援事業「専門員会議・研修会」 |
| 12月 10日 | 成年後見セミナー |
| 12月 13日 | 日常生活自立支援事業「生活支援員研修会」 |

<契約状況>

| 内容 | 前年度末 | 新規契約 | 解約 | 本年度末 |
|--------|------|------|----|------|
| 認知症高齢者 | 7 | 4 | 4 | 7名 |
| 知的障害者 | 5 | 0 | 2 | 3名 |
| 精神障害者 | 7 | 0 | 1 | 6名 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 0名 |
| 計 | 19 | 4 | 7 | 16名 |



※契約締結審査会への審査依頼 0件

<契約者居所>

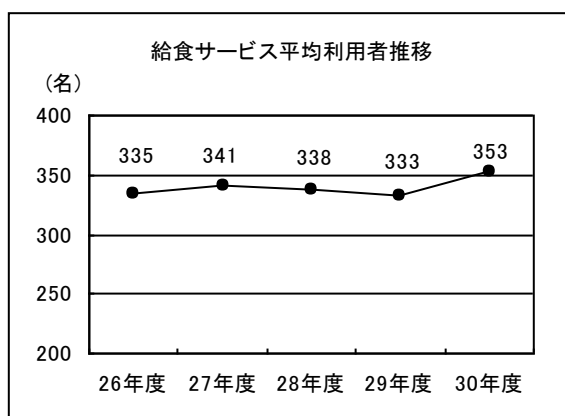
| 内 容 | 認知症 高齢者 | 知的 障害者 | 精神 障害者 | その他 | 計 |
|---------|------------|-----------|-----------|-----|-----|
| 在 宅 | 5 | 3 | 3 | 0 | 11名 |
| 施 設 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1名 |
| 病 院 | 0 | 0 | 3 | 0 | 3名 |
| グループホーム | 1 | 0 | 0 | 0 | 1名 |
| 計 | 7 | 3 | 6 | 0 | 16名 |
| 生活保護受給者 | 5 | 1 | 4 | 0 | 10名 |
| 書類預かり | 1 | 0 | 2 | 0 | 3件 |

※生活支援員登録者数 6名 ※専門員訪問日数 152日

(4)ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業（市受託事業）

関係するボランティア団体による合同会議を開催し、それぞれの団体の活動内容や事業に対する共通理解を図りました。

| | 開 催 | 会 場 | 調 理 | 配 食 | 配食数 | 合 計 |
|-------------|--|---------------|----------------|------------|------------------|--|
| 下 妻 | 24回 (8月はパン・お にぎり及びブレ ルト食品の提供) | 下妻公民館 調理室 | 下妻つくし会 | 望会 みんせい | 4,996食 平均208食 | 8,479食 平均353食 1食単価 平均363円 |
| 東 部 | | 大宝公民館 調理室 | 東部つくし会 | | 1,965食 平均82食 | |
| 千 代 川 | | 千代川公民館 調理室 | 千代川ボラン ティア会 | | 1,518食 平均63食 | |



(5)声の広報配布事業

特定録音等郵便物を活用し、視覚障害の方へ情報の提供を行いました。

| 実利用者 | 回 数 | 内 容 |
|------|--------------|---------------------------------|
| 6名 | 12回 (月1回) | 社協広報、広報しもつま、 市お知らせ版、市立図書館だより |

利用者と家族、ボランティアおよび今後必要とされる視覚障害者に呼びかけ、視覚障害者のための総合イベント「サイトワールド 2018」を視察し、生活の質の向上と事業の周知を目的に交流会を開催しました。

※参加者：16名（視覚障害者等：7名、ボランティア9名）



録音の様子



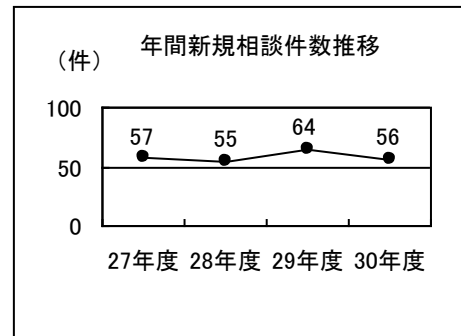
声の広報 CD

(6)生活困窮者自立支援事業（市受託事業）

離職者等に対し、住居確保給付金制度（家賃相当分の給付）の活用を含め、ハローワークと連携しながら就職活動の支援を行いました。

- ・給付金対象者、定期面談回数 21 件（年間延数）
- ・決定者 2 名は一般就労につながりました。

| | |
|------------|------|
| 年間新規相談件数 | 56 件 |
| 住居確保給付金申請数 | 2 件 |
| 住居確保給付金決定数 | 2 件 |



5. 社会参加・交流事業

(1)手話通訳者養成講座開催事業

下妻市聴覚障害者協会に委託、手話に関心があり手話通訳者を目指す方が受講しました。

| 開 催 | 受講生 | 修了者 |
|--|------|-----|
| 平成 30 年 5 月 10 日～平成 31 年 3 月 7 日（全 40 回） 毎週木曜日 19:00～21:00 千代川公民館 | 10 名 | 8 名 |

※全 40 回の講座の内、3 分の 2 以上の講座を受講された 8 名に対し修了証を授与しました。

(2)まちなかサロン事業（市受託事業）

子供から大人まで誰もが気軽に立ち寄れる交流スペースとして、1 階ではランチやドリンクの提供の他、レンタルボックスによる雑貨販売を行いました。2 階では、仲間づくりや健康づくりのための講座を開催し、多世代の交流の場の提供に努めました。この他、認知症予防音楽ケア体操と学習支援寺子屋を新規事業として実施しました。

<1 階スペース>

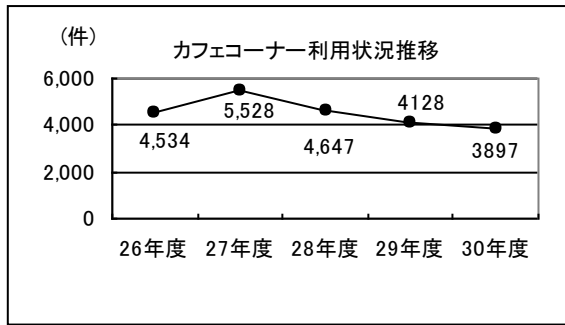
| 営業日数 | 延利用者数 | 平均利用者数 |
|-------|---------|--------|
| 254 日 | 3,897 名 | 15.3 名 |

| | |
|------|------------------|
| ランチ | 600 円（ドリンク付き） |
| おやつ | 200 円（かき氷 100 円） |
| 軽食 | 300 円 |
| ドリンク | 200 円（お替り自由） |

開店時間：9：00～17：30

| | |
|---|------------------|
| 日 | 定休日 |
| 月 | ランチ（11：00～13：30） |
| 火 | ランチ（11：00～13：30） |
| 水 | ランチ（11：00～13：30） |
| 木 | 定休日 |
| 金 | 軽食・おやつ |
| 土 | 軽食・おやつ |

※平成 31 年 4 月からは、営業時間やメニューを変更して実施しています。



1階スペース



レンタルボックス



ランチ (カレーうどん)

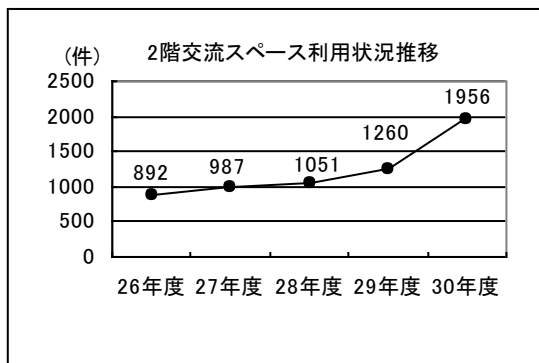


軽食 (チャーハン)

<2階交流スペース>

子育て世代から高齢者までを対象とした講座を開催しました。

| 利用(講座)回数 | 延利用者数 |
|----------|--------|
| 158回 | 1,956名 |



スクエアステップ



親子で遊ぼう！ベビーマッサージ



シルバーリハビリ体操

① 認知症予防音楽ケア体操教室（新規事業：市受託事業）

| 講座回数 | 延利用者数 | 平均利用者数 |
|--|-------|--------|
| 12回 | 117名 | 9.7名 |
| 実施日：毎月第1火曜日 時 間：10時30分～11時30分 ※体操教室開催に併せ、年4回口腔ケア指導を実施しました。 | | |



② 学習支援寺子屋（新規事業：市受託事業）

- ・6月より毎週月曜日午後3時から午後6時の時間帯で開催
- ・市内在住、在学の小学校4年生から中学3年生までを対象とし、8月は夏休みのため週3回開催しました。
- ・学習支援ボランティアは、元教員や主婦、大学生、下妻一高・二高を含む市内の高校生が登録してくれました。

<開催数 47回>

| | | |
|-----|------|------|
| 利用者 | 延人数 | 372名 |
| | 実人数 | 57名 |
| | 登録者数 | 35名 |

| | | |
|--------|------|------|
| ボランティア | 延人数 | 207名 |
| | 実人数 | 75名 |
| | 登録者数 | 20名 |





6. 総合福祉的事業

地域福祉活動事業

- ① 小地域の福祉活動を推進するため、地域住民が主体となる地域福祉活動のきっかけづくりを行い、誰もが安心して暮らせるまちづくりに向けた取り組みを行いました。

| 社協支部 | 期 日 | 会 場 | 内 容 |
|-------|-----------------------|-----------|--|
| 上妻支部 | 7月29日(日) 11月18日(日) | 上妻市民センター | かみつま朝市 対象：上妻地域住民 参加者：約298名 |
| 高道祖支部 | 9月16日(日) | 高道祖市民センター | たかさいふれあいの集い 対象：一人暮らし高齢者 高齢者世帯、老人クラブ 参加者：65名 |

- ② 地域におけるサロン事業の推進及び連絡会等の開催を図りました。

<ふれあいサロン開設状況> (概ね65歳以上の高齢者対象)

| サロン名称 | 地区 | 会員数 | 回数 | 延べ参加人数 |
|-------------|--------|-----|-----|--------|
| 砂子いきいきサロン | 砂子 | 12名 | 11回 | 81名 |
| 大園木いきいきサロン | 大園木 | 8名 | 11回 | 80名 |
| 小友会 | 小野子 | 19名 | 43回 | 330名 |
| あおばずくサロン | 西町・旭陣屋 | 26名 | 24回 | 388名 |
| 坂本いきいきサロン | 坂本 | 8名 | 12回 | 82名 |
| いきいきサロンさぬま | 長塚 | 16名 | 24回 | 304名 |
| サロン陽だまり | 大宝 | 38名 | 14回 | 239名 |
| 比毛サロン | 比毛 | 17名 | 12回 | 164名 |
| 鎌庭西菊寿会 | 鎌庭西 | 16名 | 30回 | 229名 |
| 食と健康サロンin三新 | 三道地 | 39名 | 47回 | 577名 |
| さくら会(障害者の会) | 市内 | 6名 | 12回 | 73名 |

<ふれあいいいきいきサロン連絡会・研修>

| 開 催 | 内 容 |
|-------|--|
| 2月20日 | 地域コミュニティづくり推進のつどい (参加希望者なく中止) |
| 3月28日 | 個人ボランティア・サロン世話人合同交流会 (世話人参加者12名) 認知症予防音楽ケア体操・災害ボランティアセンターについて |



合同交流会：認知症予防音楽ケア体操



災害ボランティアセンターについて

③介護予防を目的としたスクエアステップを推進し、地域公民館等で開催する教室及び主体的に活動しているボランティア団体の支援を図りました。

| 教室名 | 会員数 | 回数 | 参加人数(延べ) |
|---------|-----|-----|----------|
| ぷらっとほーむ | 33名 | 24回 | 343名 |
| 砂沼荘 | 80名 | 24回 | 869名 |
| 千代川公民館 | 48名 | 24回 | 633名 |
| 大宝公民館 | 44名 | 12回 | 246名 |
| リフレ こかい | 17名 | 12回 | 95名 |
| 横根 | 18名 | 23回 | 209名 |
| 平川戸 | 19名 | 12回 | 145名 |

7. 災害・緊急支援事業

<火災見舞金>

| 件数 | 金額 |
|----|---------|
| 3件 | 90,000円 |

<行路人旅費>

| 件数 | 金額 | 償還 |
|----|------|----|
| 1件 | 500円 | 0円 |

※内学用品代 30,000円

【ボランティアセンター事業】 (市補助事業)

災害ボランティアに関する研修や、ボランティアサークルが主体的に開催した夏休み企画、個人登録ボランティアといきいきサロン世話人の合同交流会等を開催しました。

また、地域で主体的に活動しているボランティアの支援、及び、関係機関との新たな関係づくりに努めました。



災害ボランティア研修会



夏休みちよこボラ企画

1. 相談・登録・紹介

① ボランティアの状況

| 種 別 | | 団体数 | 会員数 |
|----------|----|------|--------|
| 登 録 | 個人 | — | 62名 |
| | 団体 | 25団体 | 676名 |
| 把握（届出）団体 | | 9団体 | 1,040名 |
| 計 | | 34団体 | 1,778名 |

※前年度 団体数計 33 団体
 会員数計 1,739 名

② ボランティアの相談・登録・紹介

| 内 容 | 件数 |
|------------|------|
| ボランティア活動希望 | 16件 |
| ボランティア活動依頼 | 40件 |
| 講師・指導者の紹介 | 1件 |
| 福祉教育支援・他 | 53件 |
| 相談・情報提供 | 12件 |
| 保険・物品・その他 | 21件 |
| 計 | 143件 |

③ ボランティア保険加入状況

| 内 容 | 加入者数 | 助成額 |
|--------------|--------|----------|
| ボランティア保険加入者 | 513名 | 102,600円 |
| 把握（届出）団体 加入者 | 1,204名 | — |
| 計 | 1,717名 | 102,600円 |

2. 広報・啓発

- ・ミネラルウォーターのペットボトルのラベルに、社協のイメージキャラクター「レトロン」を印刷したノベルティグッズを作成し、下妻市防災訓練（千代川中学校区）や災害ボランティア研修会、個人ボランティア交流会等において配布をするとともに、災害ボランティアセンターの重要性について周知啓発を図りました。
- ・ボランティア、福祉教育の周知啓発を目的に、イオンモール下妻において夏休み企画を開催しました。
- ・広報紙やホームページ等を通じて、ボランティア情報、活動案内等を掲載し、その重要性をPRしました。

3. 参加・育成

(1) ボランティア養成事業

地域で活動する団体等と災害時に連携・協力できるような関係作りに向け、下妻市青年会議所や企業、ボランティア団体や市民・行政等に呼びかけ災害ボランティア研修会を開催しました。

| 開 催 | 講 座 名 | 内 容 | 参 加 |
|-------|--|---|-----|
| 8月21日 | 夏休みちよこボラ企画 （みんなの力をあわせて 点字で絵本をつくろう） | 講 師：点訳サークルぼちぼち 対 象：中学・高校生および一般 会 場：イオンモール下妻 *Vサークルが主催となり開催 | 99名 |
| 2月2日 | 過去の災害から学ぶ防災、 災害ボランティア | 講 師：災害救援ボランティア推進委員会 仁藤 智治 対 象：下妻青年会議所等地域で活動して いる団体・行政及び一般 会 場：福祉センター砂沼荘 | 31名 |
| 2月4日 | 続・夏休みちよこボラ企画 & 下妻中企画 （点訳した作品を盲学校 へ届けよう） | 県立盲学校を視察し生徒との交流を通し て、視覚障害について理解を深める 対 象：下妻中学校生徒・ボランティア 会 場：茨城県立盲学校 | 9名 |

(2) ボランティア活動助成事業

＜ボランティア活動助成＞

| 申請者 | 助成件数 | 助成額 |
|------|------|----------|
| サークル | 14件 | 415,000円 |
| 学 校 | 12校 | 460,000円 |
| ボ連協 | 1団体 | 50,000円 |
| 計 | 27件 | 925,000円 |

ボ連協：下妻ボランティア連絡協議会（17サークル加入）

(3) 福祉教育支援事業

東部中学校と千代川中学校において防災学習を実施しました。東部中学校では市と協働し、下妻市のハザードマップをもとに東部地区協議体の皆さんと一緒に、水害から身を守るマイタイムラインを作成しました。

下妻中学校では3年生に年間を通して支援し、視覚障害者の理解促進、及び障害者の社会参加を図りました。また、茨城県立盲学校を訪問し、夏休みちよこボラ企画で点訳した作品を寄贈し交流を図りました。

【市内全校（小学校9校、中学校3校）で実施】

| 種別 | ｱｲｽｸ | 手話 | 点字 | ｼﾝﾌﾟ | 盲導犬 | 昔語り | 絵手紙 | 講話 | その他 | 計 |
|-------|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|--------|
| 実施時間 | 7 | 10 | 16 | 8 | 5 | 6 | 10 | 6 | 10 | 78時間 |
| 体験者数 | 231 | 278 | 434 | 241 | 213 | 299 | 210 | 428 | 486 | 2,820名 |
| V協力延数 | 8 | 53 | 52 | 32 | 4 | 6 | 18 | 0 | 51 | 224名 |



茨城県立盲学校へ訪問



国土交通省より講師を招き防災学習：東部中

(4) 善意銀行

| 預託金 | 使途内容 | 件数 | 金額 |
|---|----------|-----|----------|
| 寄付金 | 地域福祉のために | 34件 | 723,905円 |
| ※ 上記金額の内、指定寄付として、母親クラブへ75,000円、 ガールスカウト茨城第42団へ75,000円、計150,000円を配分しました | | | |

| 種 類 | 使 途 内 容 | 預 託 件 数 | 数 量 |
|---------|-----------------------------|---------|----------|
| 古切手 | (社) 日本キリスト教海外医療協力会へ | 166件 | 111,966枚 |
| 使用済みプリカ | (財) 東京カリタスの家 | 25件 | 3,355枚 |
| 書き損じハガキ | 官製ハガキに交換しひとり暮らし高齢者へ絵手紙を届けます | 22件 | 748枚 |
| 預託品 | 必要な方に(未使用タオル、大人用紙おむつ、ほか) | 61件 | |



古切手

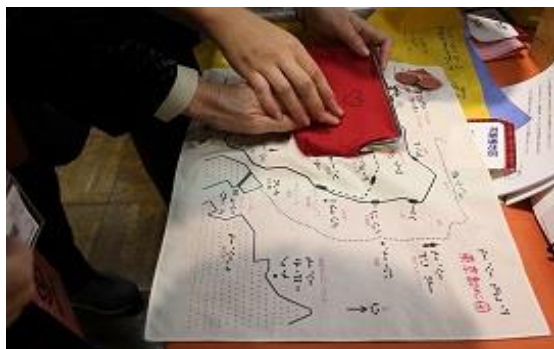


書き損じハガキ

4. ボランティアの連携・交流

<研修会>

| 開 催 | 講 座 名 | 内 容 | 参 加 |
|-------|-----------------------------------|--|-----|
| 4月21日 | 毎日を元気に楽しく "大人の健康づくり" | 講 師：市保健センター 田々辺美香 対 象：下妻ボランティア連絡協議会員 会 場：千代川公民館 | 96名 |
| 11月3日 | サイトワールド 2018 視察・交流会 | 対 象：声の広報利用者・家族、視覚障害のある方、ボランティア 会 場：すみだ産業会館 | 16名 |
| 3月28日 | 個人登録ボランティア いきいきサロン世話人 合同交流会 | 音楽+体操⇒☆脳の活性化☆ 認知症予防音楽ケア体操指導員須藤純子 災害ボランティアセンターについて 社協職員 対 象：個人ボランティア・サロン世話人 会 場：福祉センター 砂沼荘 | 34名 |



サイトワールド 2018 (点字の地図を体験)



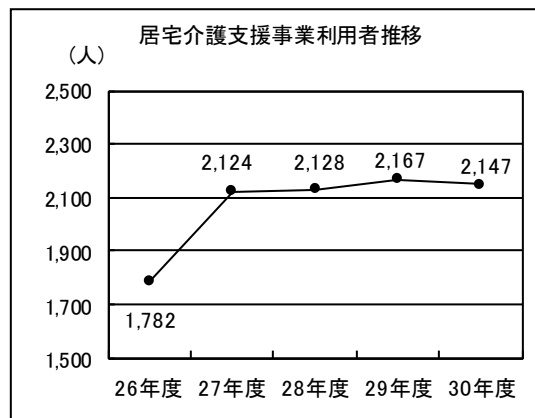
個人ボランティア・サロン世話人交流会

【介護保険等事業】

1. 居宅介護支援事業

- ・平準化に配慮し目標とする件数を受任しました。
- ・研修への積極的な参加や事例検討を開催するなど資質向上に努めました。

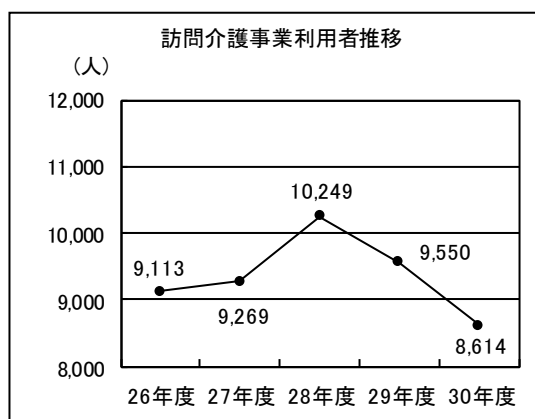
| 区分 | 延べ利用者 |
|-------|---------|
| 要支援 1 | 100 名 |
| 要支援 2 | 112 名 |
| 要介護 1 | 549 名 |
| 要介護 2 | 665 名 |
| 要介護 3 | 392 名 |
| 要介護 4 | 188 名 |
| 要介護 5 | 141 名 |
| 計 | 2,147 名 |



2. 訪問介護事業

- ・人員不足のため需要に対する活動ができず実績は低下しました。

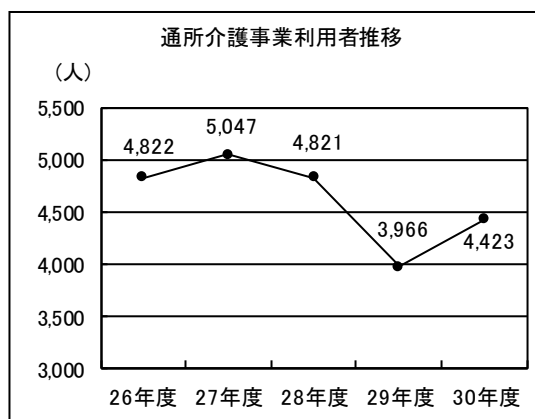
| 区分 | 延べ利用者 |
|-------|---------|
| 要支援 1 | 303 名 |
| 要支援 2 | 381 名 |
| 要介護 1 | 1,648 名 |
| 要介護 2 | 2,815 名 |
| 要介護 3 | 1,252 名 |
| 要介護 4 | 1,271 名 |
| 要介護 5 | 944 名 |
| 計 | 8,614 名 |



3. 通所介護事業

- ・利用者確保のため事業所への広報活動などを行った結果、実績が回復しました。
- ・事業体制の整備を図るため人員を増員し安定化を図りました。
- ・老朽化したボイラーの入れ替えを行いました。

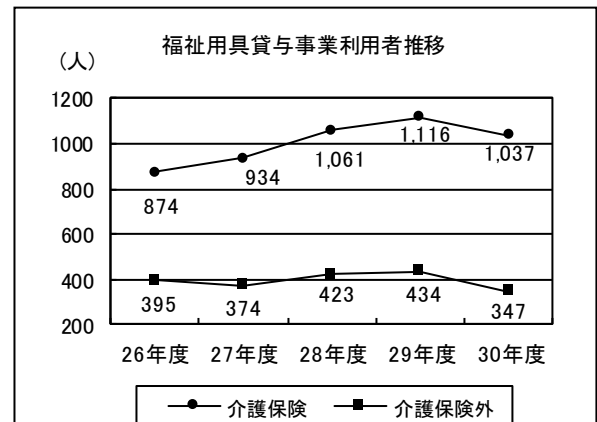
| 区分 | 延べ利用者 |
|-------|---------|
| 要支援 1 | 65 名 |
| 要支援 2 | 70 名 |
| 要介護 1 | 932 名 |
| 要介護 2 | 1,548 名 |
| 要介護 3 | 858 名 |
| 要介護 4 | 521 名 |
| 要介護 5 | 429 名 |
| 計 | 4,423 名 |



4. 福祉用具貸与事業

- 今後の事業展開について情報収集及び検討を行いました。
- 上限価格の設定に合わせ貸与価格の見直しを行いました。

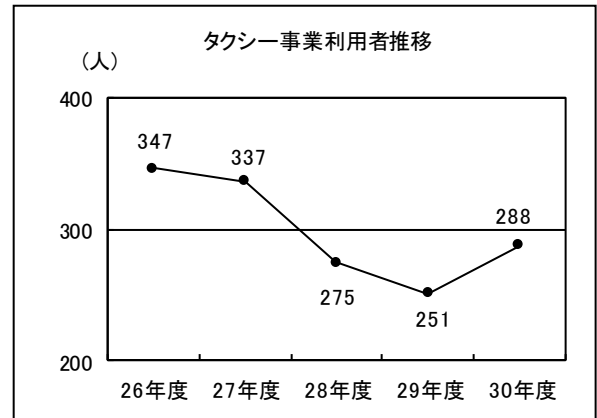
| 区分 | 延べ利用者 |
|-------|--------|
| 要支援 1 | 17名 |
| 要支援 2 | 64名 |
| 要介護 1 | 149名 |
| 要介護 2 | 328名 |
| 要介護 3 | 202名 |
| 要介護 4 | 150名 |
| 要介護 5 | 127名 |
| 計 | 1,037名 |



5. 福祉タクシー事業

- 配車調整など稼働率向上の取組みを行い実績が上昇しました。

| 実利用者 | 延べ利用者 | 移送回数 |
|------|-------|------|
| 23名 | 288名 | 299回 |

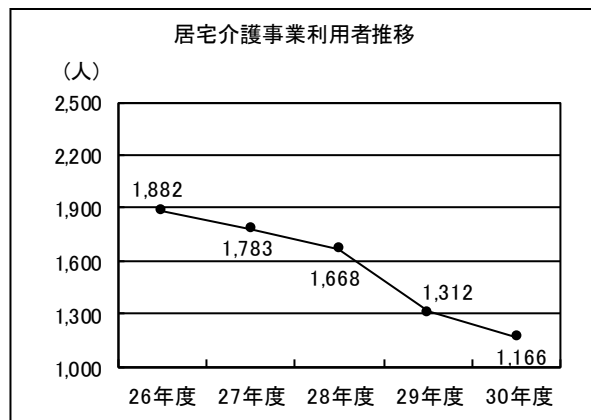


【障害者総合支援事業】

1. 居宅介護事業

- 人員不足のため需要に対する活動ができず実績は低下しました。

| 区分 | 延べ利用者 |
|------|--------|
| 区分 1 | 0名 |
| 区分 2 | 179名 |
| 区分 3 | 13名 |
| 区分 4 | 263名 |
| 区分 5 | 365名 |
| 区分 6 | 346名 |
| 児 童 | 0名 |
| 計 | 1,166名 |



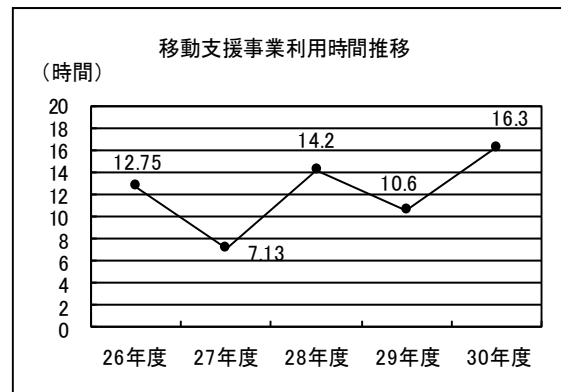
2. 行動援護事業・重度訪問介護事業

- ・両事業とも対象となるケースがなく、実績はありませんでした。

3. 移動支援事業

- ・買い物や余暇活動など、社会参加に必要な外出時の支援を行いました。

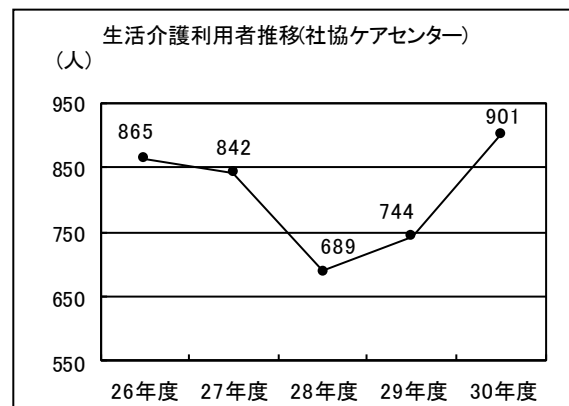
| 利用者数 | 利用回数 | 延べ利用時間 |
|------|------|--------|
| 2名 | 9回 | 16.3時間 |



4. 生活介護事業

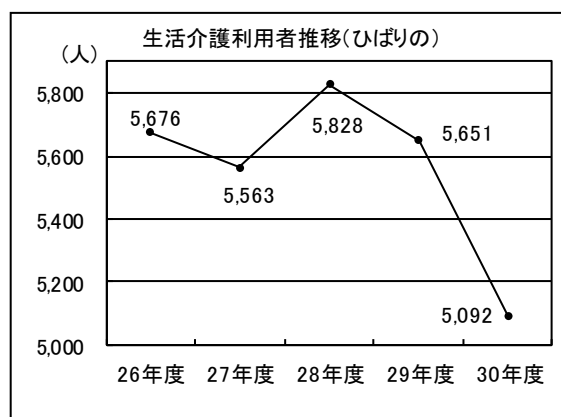
- ・特殊浴槽を希望される方を中心にサービスを提供しました。(社協ケアセンター)
- ・退所者は2名ありました。新規利用者2名(但し、平成31年3月)(ひばりの)<社協ケアセンター>

| 区分 | 延べ利用者 |
|-----|-------|
| 区分1 | 0名 |
| 区分2 | 0名 |
| 区分3 | 195名 |
| 区分4 | 16名 |
| 区分5 | 356名 |
| 区分6 | 334名 |
| 計 | 901名 |



<ひばりの>

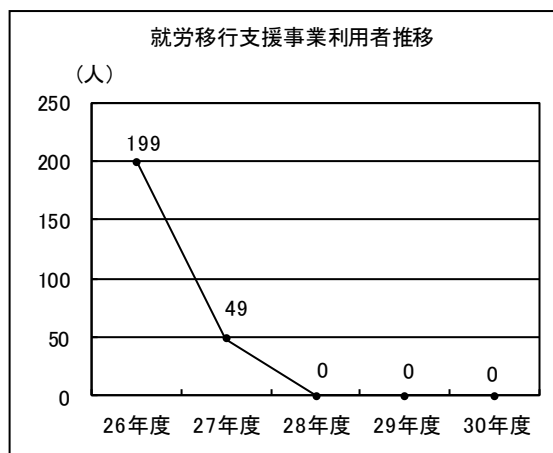
| 区分 | 延べ利用者 |
|-----|--------|
| 区分1 | 0名 |
| 区分2 | 0名 |
| 区分3 | 324名 |
| 区分4 | 2,548名 |
| 区分5 | 593名 |
| 区分6 | 1,627名 |
| 計 | 5,092名 |



5. 就労移行支援事業

就労移行支援利用実績は、ありませんでした。

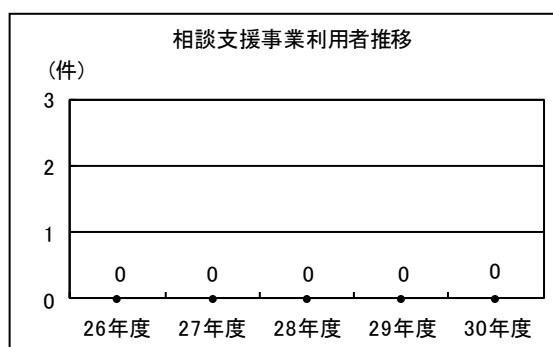
| 実利用者 | 延べ利用者 |
|------|-------|
| 0名 | 0名 |



6. 相談支援事業

対象となるケースがなかったため、実績がありませんでした。

| 相談利用者 | 延べ利用者 |
|-------|-------|
| 0名 | 0名 |



7. 障害者日中一時支援事業

特別支援学校等の長期休暇期間及び休日等に一時的預かりを実施しました。

| 利用者数 | 延べ利用者数 |
|------|--------|
| 1名 | 7名 |

